

平成31年3月25日（月）～27日（水）

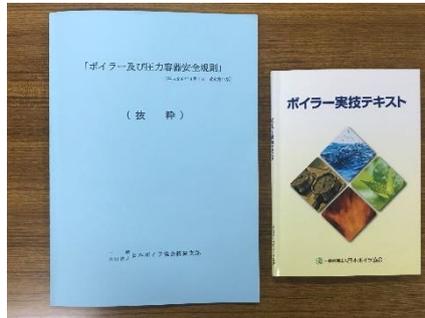
工業化学科

ボイラー実技講習会

3月25日（月）から3日間、二級ボイラー技士の免許申請に必要なボイラー実技講習が本校で実施され、工業化学科の生徒たちが受講しました。

3月25日（月）・26日（火）

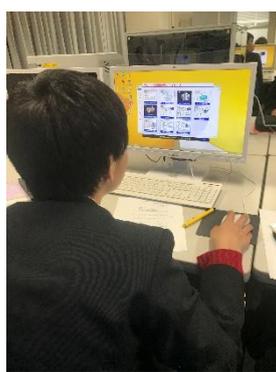
1日目と2日目は、朝から夕方まで、ボイラーの構造や取扱いに関する講義がありました。ボイラー技士を目指す生徒たちは長時間の講義を一所懸命に聴いていました。



3月27日（水）

3日目は、コンピュータを使ったシミュレーションと、実際の小型ボイラーを使った実技講習を受けました。





二級ボイラー技士とは、一般に設置されている製造設備・発電設備或は暖冷房、給湯用のエネルギー源として使われている全てのボイラーを取り扱うことができる資格です。

二級ボイラー技士の免許を取得するには、国家試験に合格するだけでなくボイラーの実務経験が必要になります。

ボイラーを取扱う機会のない場合は、ボイラー実技講習を受講・修了すれば、免許証の交付要件を満たすことになります。

今回のボイラー実技講習は、法令で定められた20時間の講習で、一般社団法人日本ボイラー協会福岡支部からお見えになり実施していただきました。

また、国家試験に合格している生徒は、ボイラー実技講習を修了すれば18歳になった時に二級ボイラー技士の免許を申請します。

 一般社団法人
日本ボイラー協会
Japan Boiler Association
福岡県支部
<http://www.boilerfk.com>